

取扱説明書 Ver 1.00

**FES-433**

# タープエクステンションテント4



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のタープに接続するためのテントです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

## セット内容

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。本製品はタープに接続するテントであるため、基本的な設営には 280cm ウイングポール ×2 本、使用するタープ、そのタープを設営するために必要なベグが別途必要です。また、ベグやロープ、自在は消耗品です。常に予備を携行することをお勧めします。

本製品にはタープ、ウイングポール、ウイングポール用ベグは付属されません。別途ご購入ください。

本製品はウイングポール 280cm を使用する下記タープに使用することができます。その他のタープには使用できませんのでご注意ください。

TP-260IV HD タープヘキサエヴォ Pro. アイボリー

TP-250R HD タープ シールド ヘキサエヴォ Pro.

TP-852S アメニティタープ レクタ L セット

TP-851SR アメニティタープヘキサ L セット(※280cm ウイングポール側のみ)

TP-841H HD タープ “シールド” ・レクタ (M)

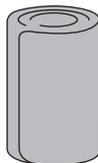
TP-842H HD タープ “シールド” ・レクタ (L)

TP-861H HD タープ “シールド” ・ヘキサ (M)(※280cm ウイングポール側のみ)

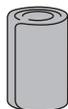
TP-862H HD タープ “シールド” ・ヘキサ (L)(※280cm ウイングポール側のみ)

TP-430 TAKIBI タープ オクタ

※タープ無しで使用する場合でも別途 280cm のウイングポール ×1、ポール用ベグ (35cm 以上) ×2 が必要になります。



フライシート



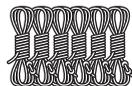
インナーテント



グランドシート



サブポール (×1)



自在付ロープ

(二又 10m×1、二又 5m×1、2.5m×6)



キャリーバッグ ×1



ジュラルミンベグ ×18



ベグケース ×1



シームシーリング剤 ×1



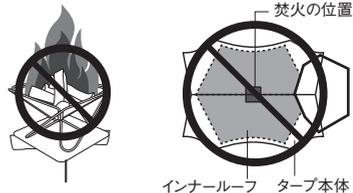
取扱説明書 (本書) ×1

**⚠ 危険** 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- 本製品の素材は難燃性ではありません。テント内では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化中毒などの恐れがあり大変危険です。
- テント内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



- 接続するタープの下では焚火をしないでください。炎が焚火台の外に大きく揺らぐ際、火の粉が本製品に当たり、本製品の穴あき、火災の原因となる可能性があります。TAKIBI インナールーフを取付けたタープであっても接続するタープの下では焚火をしないでください。



**⚠ 警告** 場合により重大な事故に至る行為を示します。

- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- 本製品を接続するタープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はベグやロープがしっかりとつながっているかどうかを点検してください。強風下では本製品やタープの使用を中止してください。
- 天候によりテント内は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な洪水や氾濫などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

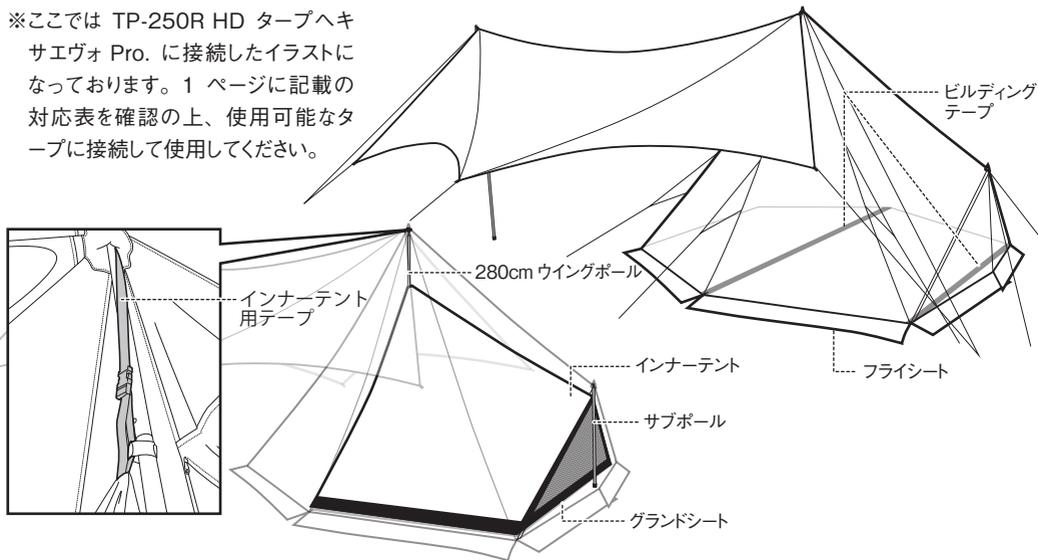


**⚠ 注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。テントの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しによりテントの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- テントの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう本体をしっかりと支えて作業してください。事故に繋がる恐れがありますのでポールを取り扱う際は必ず周囲の安全を確認して作業してください。作業は必ず2人以上でおこなってください。
- ベグとロープでしっかりとテントを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとのロープやベグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- 本製品は非自立型のテントです。ロープを正しく張ることにより風や雨に耐える強度を得ることができます。ご使用の際は取扱説明書（本書）に従い必ずすべてのロープを張ってください。
- インナーテント内には小物を吊るすルーフが付いています。1kgを超えない範囲でご使用ください。

## 各部の名称

※ここでは TP-250R HD タープヘキサエヴォ Pro. に接続したイラストになっております。1 ページに記載の対応表を確認の上、使用可能なタープに接続して使用してください。

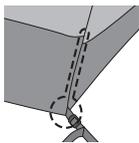


## 初めてお使いになる前に

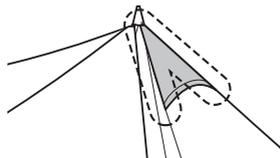
- 品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営道具を確認してください。万一不具合や付属品の欠品があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 本製品には設営に必要なウイングポール・ウイングポール用ベグ・ハンマー等は含まれておりません。(ウイングポール用ベグ以外のジュラルミンベグは同梱されております)
  - 基本的な設営には別売り 280cm ウイングポール ×2 本、使用するタープ、そのタープを設営するために必要なベグが別途必要です。下記の推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。
  - 推奨ポール・ベグサイズ  
280cm ウイングポール ×2 本  
打ち込み長さ 25cm 以上のベグ × タープの設営に必要なベグ本数  
打ち込み長さ 35cm 以上のベグ ×4 本 (メインコーナーの二又用ロープに使用)

## 使用前の準備

縫製部分にはシームテープによる防水処理が施してありますが、本体のベンチレーション部やファスナー部、インナーテントのボトムシートの一部は製造の都合上、または構造上、シームテープが施せない部分があります。通常の雨には十分対応できますが、長時間の大雨や横なぐりの雨、地面に雨水が溜まっているような状態では、縫い目から雨水が侵入することがありますので必要に応じて縫い目にシームシーリング剤(目止め液)を塗布してください。シームシーリング剤は縫い目に沿って表裏の両面からうすく塗布し、よく乾燥させてください。シームシーリング剤は時間とともに硬化します。剥離したときは塗布しなおしてください。下記の指定箇所以外の場所から雨水が侵入した場合も必要に応じて目止めを行ってください。



インナーテントボトムのコーナー部すべてにシームシーリング剤を塗布してください。

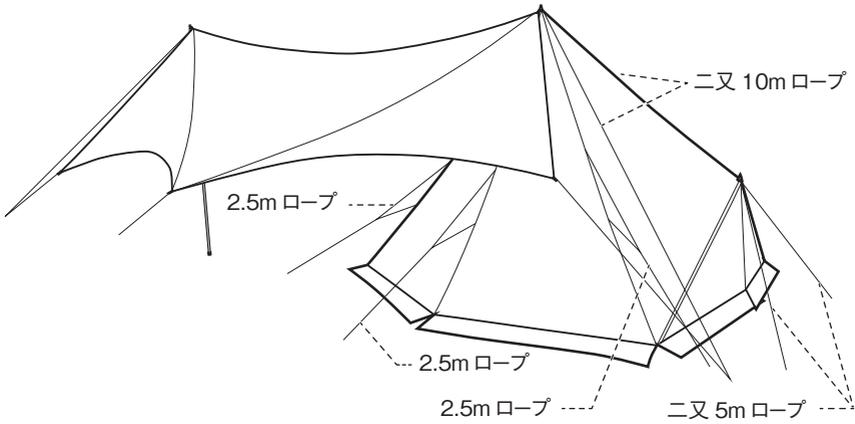


ベンチレーション部の表と裏側にシームシーリング剤を塗布してください。

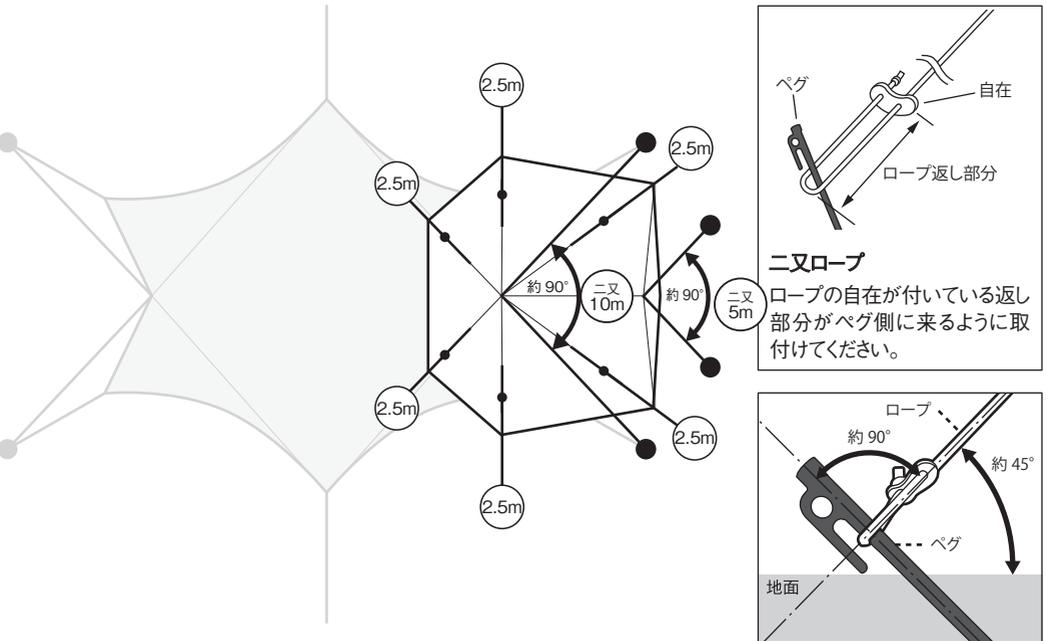


ドアパネル側部のファスナー縫い付け部の表側にシームシーリング剤を塗布してください。

## 自在付ロープ・ペグダウンの位置



各ロープの固定、ペグダウンの位置は下図のように行ってください。



※ニ又ロープのロープ間の角度が上から見て 90°以上広い位置でペグダウンするとウイングポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

※ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対して約 45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して 90°になるようにペグダウンします。

## 設営の手順 より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

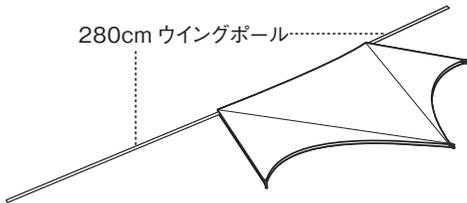
設営・撤収は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本製品やウイングボールの破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

※ここでは TP-250R HD タープヘキサエヴォ Pro. に取付けたイラストになっています。1 ページ対応表を確認の上、基本的には各タープの取扱説明書に記載の設営の手順に倣ってください。

### ① タープを地面に広げる

タープ本体を設営する平坦な場所に図のように2つ折りの状態で広げてください。風の向きやレイアウトを考慮してタープの向きを設定してください。この時、280cm ウイングポールも先端をタープ側にし、タープの稜線と一直線になるように置いてください。

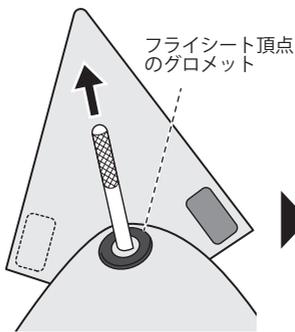
280cm ウイングポール



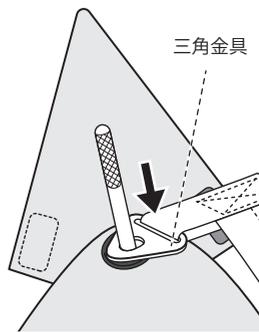
### ② エクステンションテント取付け



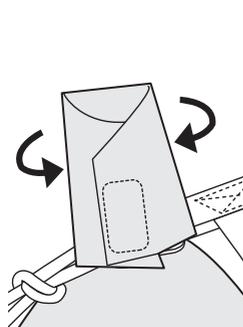
テントを取付けたい側のウイングポールの先端を、インナーテント用テープのグロメットに通してください。



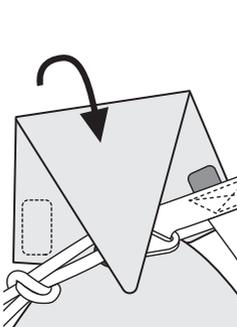
フライシート頂点のグロメットに通してください。



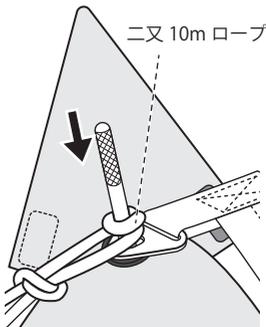
タープメインコーナーにある三角金具を図のように取付けてください。



左右を折りベルクロテープでとめてください。



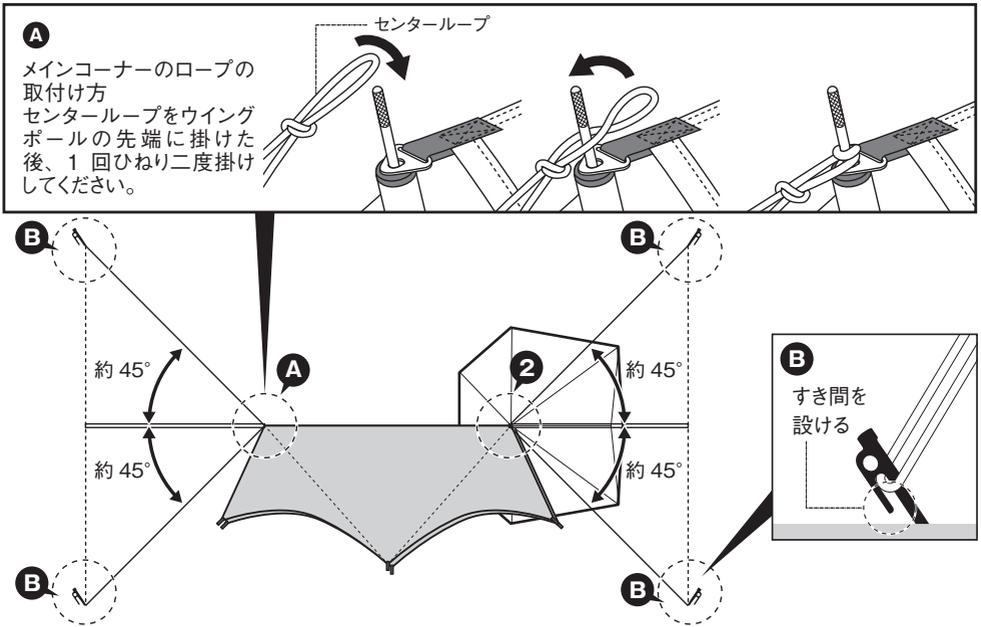
ポールカバーをポール先端に被せてください。



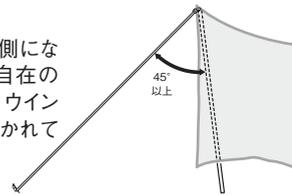
二又 10m ロープを取付けてください。

ロープの取り付けかたは③Aの取付け方に倣ってください。

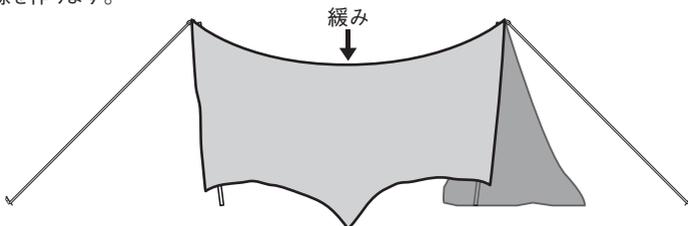
- ③ タープ反対側のウイングポール先端にもロープの取付け  
 ウイングポールの先端をメインコーナーにある三角金具に差し込み、その上から二又 10mロープのセンターロープを掛けてください。その後、ロープをウイングポールを中心に約 45°開いた方向へロープの先端とウイングポールの下端が一直線になる位置まで伸ばし、返し部分をペグダウンしてください。※後で他のロープも掛けられるように、ペグは完全には打ち込まず、すき間を設けてください。



- ④ ウイングポールの立ち上げ  
 各ロープを一度緩めた後、ウイングポールを下端がタープの内側になるように1本ずつ立ち上げてください。その後、二又ロープの自在の位置を調節してテンションをかけてタープを自立させてください。ウイングポールを立ち上げる人と二又ロープの長さを調節する人で分かれて声を掛け合いながら作業をしてください。



- ⑤ タープの稜線を緩ませる  
 二又 10mロープの自在の位置を調節し稜線を 2 割程度緩ませた状態にします。この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。

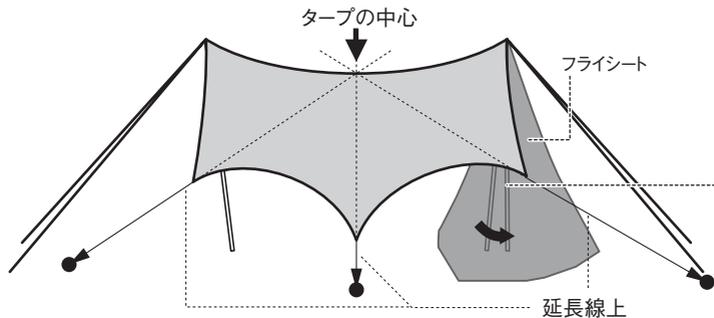


## ⑥ 各コーナーにロープを取付けベグダウン

4ページの「自在付ロープ・ベグダウンの位置」に従ってタープにロープを取付けベグダウンしてください。ロープはタープの中心から両翼のコーナーを結ぶ延長線上（各コーナーのグロメット付テープの取付け方向の延長線上）に引っ張ってください。このときロープを引く方向が狂うとしわの原因になり、正しく設定することができなくなりますので注意してください。

※この手順の後、すき間を設けて打ち込んだベグを完全にベグダウンしてください。

※このときフライシートが接続されている側のウイングポールは垂直になるように立ち上げてください。

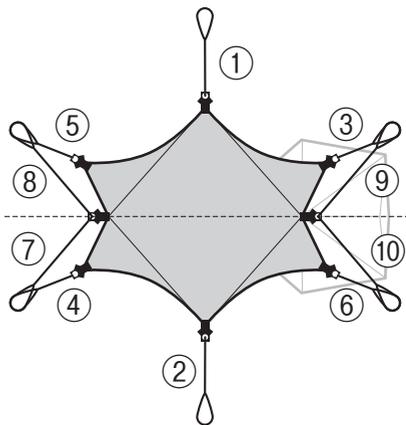


## ⑦ 各ロープのテンションの調節

図の番号順に自在の位置を調節してテンションを掛けてください。ロープは均等な力で引き、稜線の緩みが綺麗に取れた後に、二又ロープのテンションを掛けてください。最後にすべてのロープをもう一度、図の番号順に引いてください。

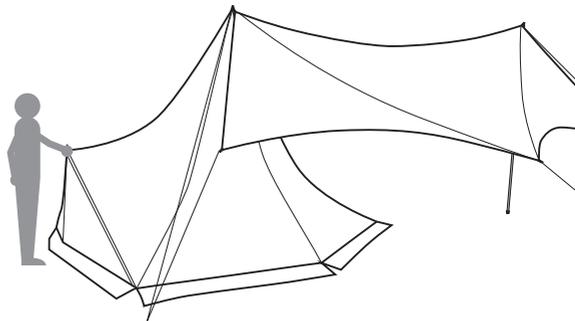
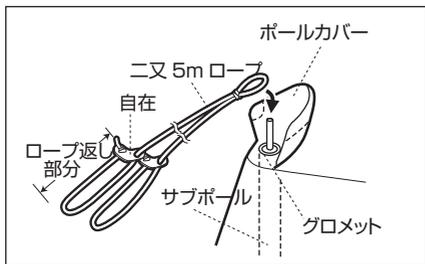
※ロープの引き過ぎに注意してください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなシワが発生します。シワの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。

※タープが緩んだ状態やシワの入った状態で使用すると、タープ本来の機能が十分に発揮されず、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまう等、大変危険です。

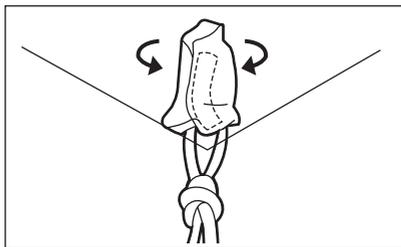


## ⑧ フライシート背面にサブポールの取付け

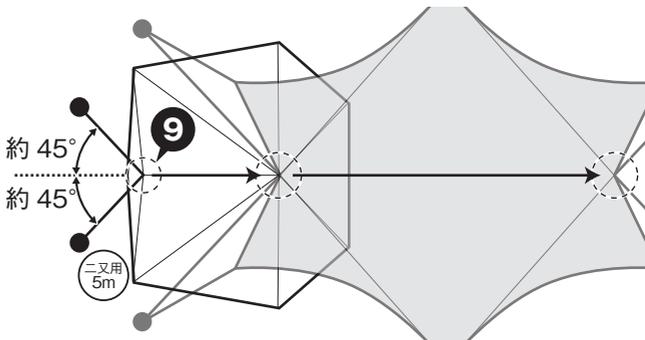
サブポール先端をフライシート背面先端のグロメットに差し込み、その上から二又5mロープを掛けます。この時、ロープの返し部分は自在の位置を調整し、すべて同じ長さにしてください。



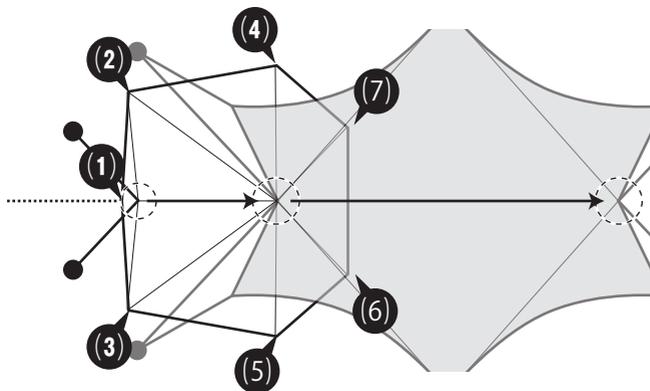
- ⑨ ポールカバーの取付け  
 ロープを掛けた後、ポールカバーで、ポールの先端を覆うようにベルクロテープでしっかりと留めてください。



- ⑩ 二又 5m ロープのペグダウン  
 サブポールの位置がタープの稜線の延長線上にくるように注意しながら、二又 5m ロープを引き広げ、サブポールを中心に左右それぞれ約 45°開いた位置にペグダウンしてください。



- ⑪ ペグダウンループのペグダウン  
 タープの稜線上にフライシートの中心軸がくるように注意しながら、(1)(2)(3)の順番に背面側のペグダウンループからペグダウンしてください。その後他の箇所も順番に沿ってペグダウンしてください。



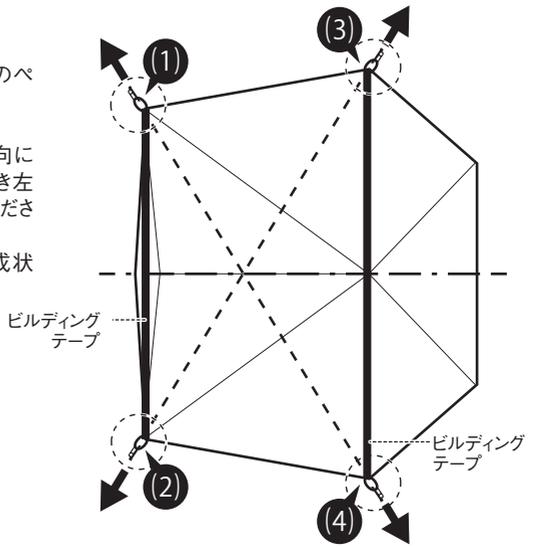
### テント単体で設営する場合

- ① フライシートを地面に広げる  
 設置場所、設置向きを決めフライシートを広げてください。

**②** ベグダウンループのベグダウン  
 黒色ビルディングのコーナーにある 4 か所のベグダウンループにベグダウンしてください。

※右図の通り、対角線を意識し矢印の方向に引張りながらベグダウンしてください。このとき左右均等になるように正確に四角形を作ってください。

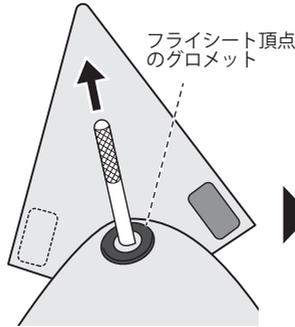
四角形がゆがんだ状態で設営を進めると完成状態もゆがみ破損しやすくなります。



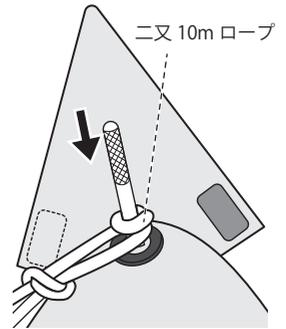
**③** ウイングポールの取付け



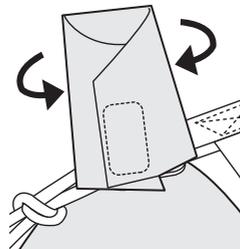
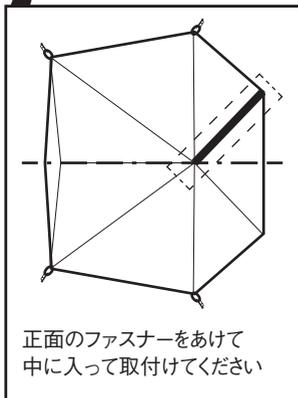
280cm のウイングポールの先端を、インナーテント用テープのグロメットに通してください。



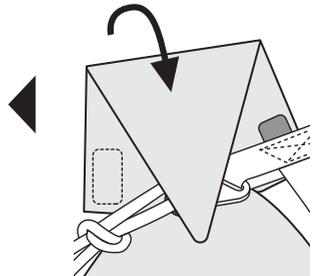
フライシート頂点のグロメットに通してください。



二又 10m ロープを取付けてください。

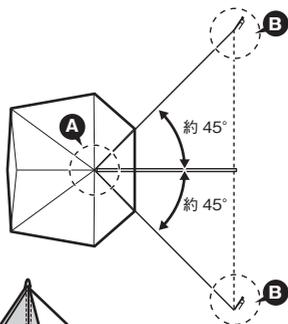


左右を折りベルクロテープでとめてください。

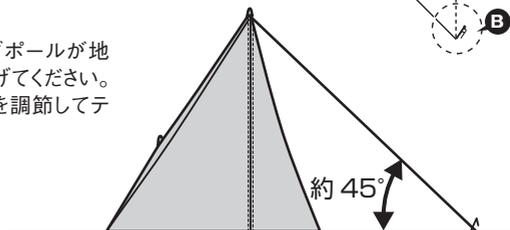


ポールカバーをポール先端に被せてください。

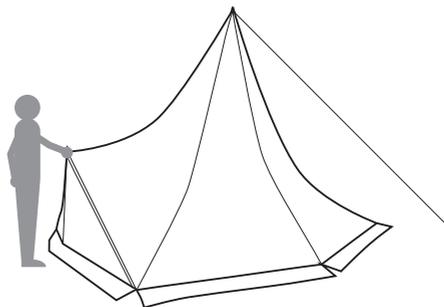
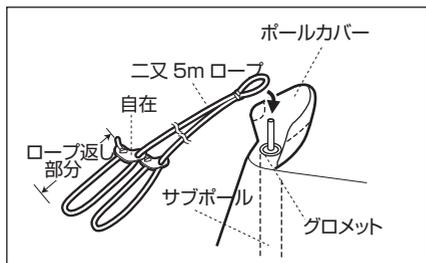
- ④** ウイングポール先端にロープの取付け  
図のようにポールを倒し、ロープをウイングポール  
を中心に約 45°開いた方向へロープの先端とウ  
イングポール下端が一直線になる位置まで伸  
ばし、返し部分をペグダウンしてください。



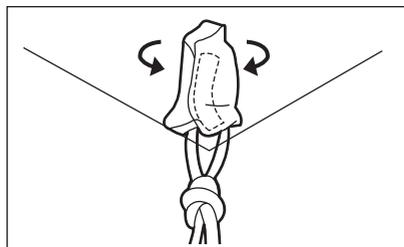
- ⑤** ウイングポールの立ち上げ  
各ロープを一度緩めた後、ウイングポールが地  
面に対して垂直になるように立ち上げてください。  
その後、二又ロープの自在の位置を調節してテ  
ンションをかけてください。



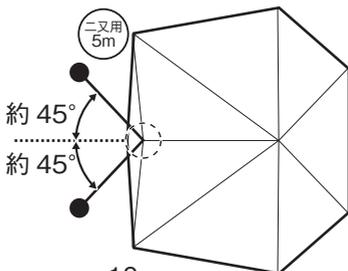
- ⑥** フライシート背面にサブポールの取付け  
サブポール先端をフライシート背面先端のグロメットに差し込み、その上から二又 5m ロープ  
を掛けてください。この時、ロープの返し部分は自在の位置を調整し、すべて同じ長さにしてください。



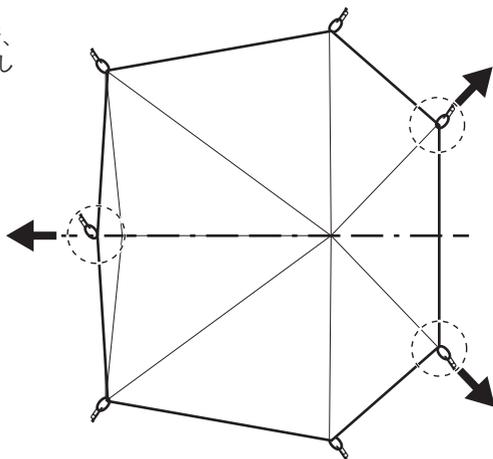
- ⑦** ポールカバーの取付け  
ロープを掛けた後、ポールカバーで、ポールの  
先端を覆うようにベルクロテープでしっかりと留め  
てください。



- ⑧** 二又 5m ロープのペグダウン  
サブポールを地面に対して垂直に  
たて、二又 5m ロープを引き広げ、  
サブポールを中心に左右それぞれ  
約 45°開いた位置にペグダウンし  
てください。

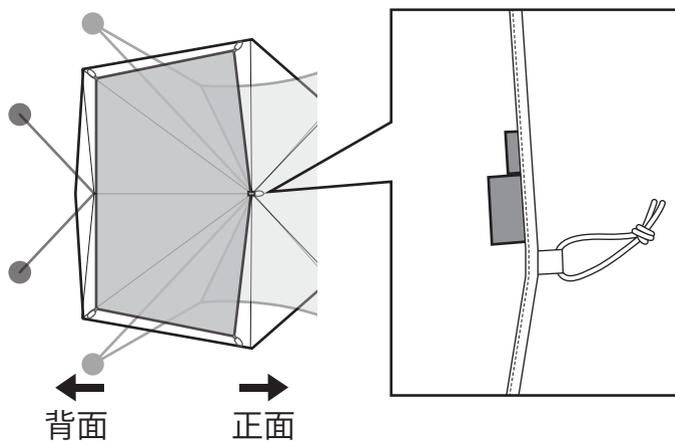


- ⑨ 正面パネルのベグダウン  
正面のパネルのファスナーを閉め、前 2 カ所、  
後ろ 1 カ所のベグダウンループにベグダウンし  
てください。



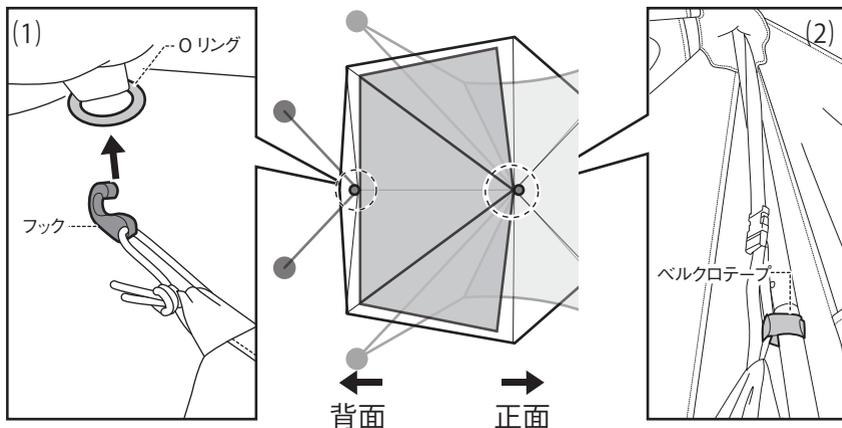
### インナーテントの取付け方

- ① グランドシートを広げる  
グラウンドシートを広げ、PU コーティング面（てかりのある面）が上になるようにし、織ネームタグが正面  
側にくるように広げてください。

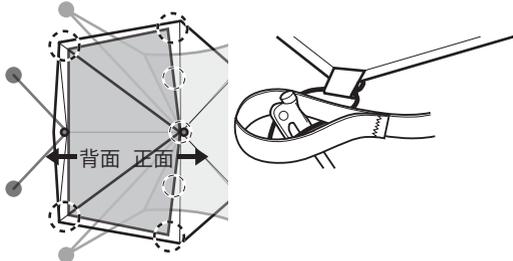


## ② インナーテントの接続

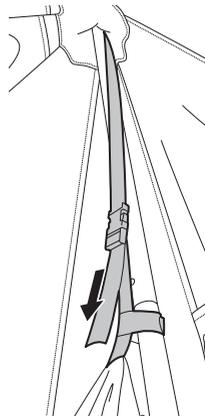
(1) インナーテント背面上部にあるフックをフライシート背面側にある O リングに引掛けてください。(2) インナーテント正面上部にあるベルクロテープを図のようにウイングポールに巻き付けてください。



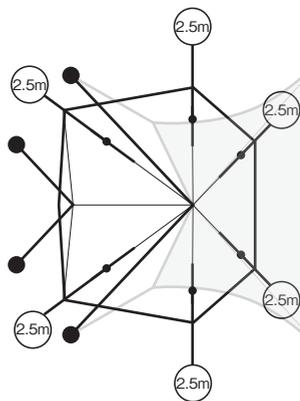
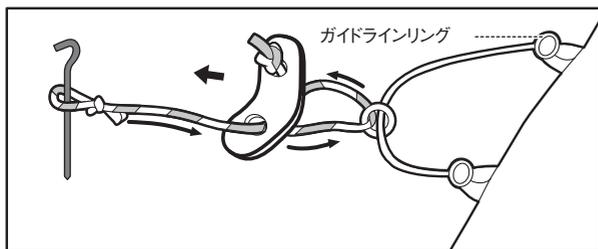
③ インナーテントのコーナーにあるベグダウンループ 4 箇所とグランドシートのゴムループ 4 箇所を本体を固定しているベグに通して固定します。その後インナーテント正面ボトムの 3 箇所をベグダウンした後、ベグダウンループのテープを引張りボトムにしわが寄らないように各箇所均等にテンションを掛けてください。



④ インナーテント正面上部にあるインナーテント用テープを引張り、インナーテントをしわなく張ってください。



⑤ 各辺についているガイドラインリングに付いているロープの O リングに 2.5m ロープを取付けて右記上面図に従い取付けてください。その後ベグダウンしてください。

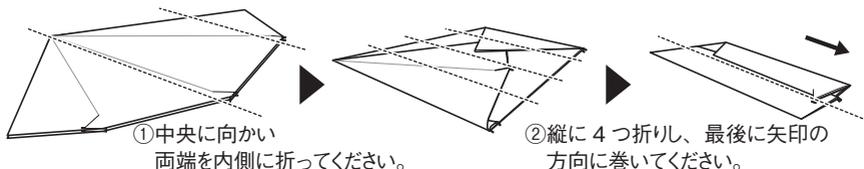


## 撤収の手順 必ず2人以上で撤収してください

タープの下、テントの中にもがないことを確認してから撤収を始めてください。タープの下、テントの中で使用していた製品は、必ずタープの外へ移動させ、タープから十分に距離を空けてください。

- ① 2.5m のロープのペグを抜いてください。  
インナーテントを取付けている場合は(1)インナーテント背面上部にあるフックを外してください。  
(2)インナーテント正面上部にあるベルクローをウイングポールから外してください。
- ② タープ本体のメインコーナー以外の各コーナーに取付けているロープのペグを抜き、ロープを取り外してください。
- ③ 280cm ウイングポール、サブポールを倒し、二又用ロープを取り外してください。
- ④ 本製品の各コーナーに取付けているペグを抜き、ロープを取り外してください。
- ⑤ タープは各タープの取扱説明書の撤収の手順に従い撤収してください。
- ⑥ フライシートとインナーテントをそれぞれ二つ折りにした状態で地面に置き、キャリーバッグの長さに合わせ折りたたみ、キャリーバッグの中に入れてください。

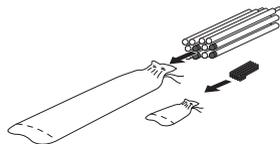
### [フライシートのたたみ方]



### [インナーテントのたたみ方]



- ⑦ ウイングポールは使用したタープに付属のポールケース、ペグはペグケースに収納してください。なおサブポールのケースは本製品には付属してません。  
※ペグやロープの置き忘れにご注意ください。



## 撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- インナーテントを取り付けた場合や、別のテント / タープ等を併用していた場合は、必ずインナーテントや併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- テントの中に何も入っていないこと、すべてのパネルや窓部のファスナーが閉まっていることを確認してから撤収をはじめてください。
- ペグはすべて抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。ウイングポールはすべてウイングポールの収納ケースに収納してください。むき出しの状態では収納すると、本体生地やキャリーバッグ等を傷付けることがあります。

## 結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特に狭いテント等の空間では、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。原因としては、人体構成要素の約60%を占める水分が、呼吸や汗などにより放出され、水蒸気となりテント内に結露が発生します。テント内では、特にフライシート・ボトム部分などの防水性能が高い部分に結露が発生しやすくなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のために適時換気を行ってください。

## 撥水・防水性能について

- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

## 紫外線の影響について

- 本体の生地にはUVカット加工を施しています。  
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- シェルターの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。

## メンテナンス・保管

- 本製品はポリエステル生地を組み合わせて使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ポールを通した状態のまま逆さまにしないでください。生地損傷の原因になります。
- ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。また、ポール内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い常に清潔にしてください。また、スライダーの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合いを超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたいが剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。

- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 使用する際にポールが折れてしまった場合は、応急処置として速やかに添え木をあて、ビニールテープなどで固定するか、撤収をしてください。
- 次回のキャンプに備え、上記の通り、十分に保守、点検をしてください。

## 品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

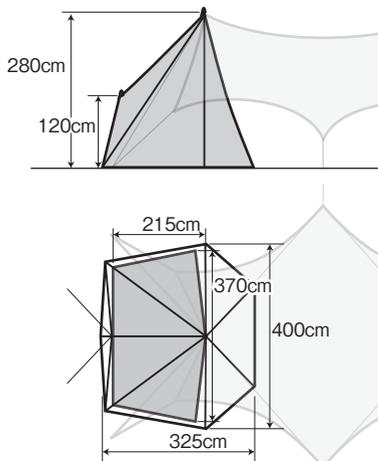
1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不測の事故による商品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる不具合の発生または破損
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

## 修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様、または弊社ユーザーサービスまでお問合せください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと分かるように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また、破損時の状況ができるだけ詳しく記したメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
  1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は、弊社にて負担いたします。
  2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

## スペック

- セット内容：フライシート、インナーテント、グランドシート、サブポール（×1）、自在付ロープ（二又10m×1、二又5m×1、2.5m×6）、キャリーバッグ、ジュラルミンベグ（×18）、ペグケース、シームシーリング剤
- 材質：フライシート / 75D ポリエステルタフタ・PU コーティング耐水圧 1800mm ミニマム・テフロン撥水加工・UV カット加工  
インナーテント / 68D ポリエステルタフタ（ウォール）、210D ポリエステルオックス・PU コーティング・耐水圧 1800mm ミニマム（ボトム）、グランドシート / 210D ポリエステルオックス・PU コーティング・耐水圧 1800mm ミニマム
- キャリーバッグサイズ：23×69×25(h)cm
- 重量 7.5kg
- 対応人数：4 人



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)

E-mail: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA